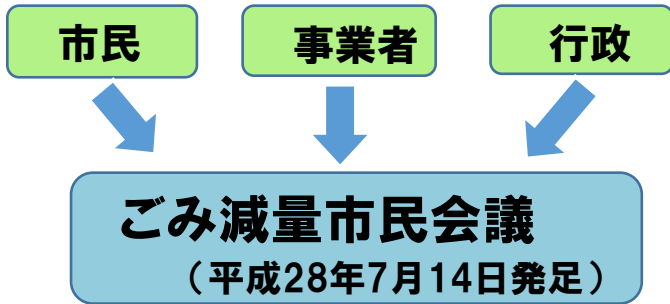


生駒市ごみ減量市民会議は 燃えるごみの減量に 取り組んでいます！ No.4号



「ごみ半減プラン」に掲げる燃えるごみ半減の目標を達成するため、市民・事業者・行政の連携で活動しています。

当面の目標として、「家庭系燃えるごみを平成30年度までに、平成25年度比で25%削減する」

減量行動

みなさんのご協力をお願いします！



目標達成状況

平成29年度は、皆様のご協力で、平成25年度比で0.0%削減されています。



年度	25	26	27	28	29
家庭系燃えるごみ(t)	21,977	23,407	19,308	18,987	18,987
対25年度比(%)	100.0	106.5	87.9	86.4	未確定
〃 削減率(%)	0.0	△ 6.5	12.1	13.6	

ごみ減量市民会議の活動内

1 市民意識の把握

対面を中心として、有料化後の市民の声を聞く。

2 懇談会の実施

各種団体との懇談会で市民の生の声を聞き、ごみ減量につなげる。

3 有料化の成果をPR

有料化による燃えるごみの削減量、コスト減、収益の用途をPRする。

4 生ごみの削減

- ・各生ごみ処理器のメリット・デメリットをPRし、生ごみ自家処理の普及を図る。
- ・生ごみ処理器利用者へのフォロー。
- ・生ごみの「水切り」推奨。
- ・食品ロス削減に取り組む。

5 キー口の普及

電気等を使わず土の中のバクテリアで、生ごみを分解するキー口を市民に対してPR

バクテリアdeキー口

6 資源ごみの分別

資源ごみを分別して出しやすいよう、正しくリサイクルされていることが分かるチラシ等でPRする。

生ごみの削減について

ごみ組成調査(平成30年3月実施)の結果について

作成中

生ごみを減らす取り組み

①フードドライブ



日本は高い食料輸入率と低い食料自給率であるにもかかわらず、食品廃棄率や1人当たりの廃棄率は共に世界1と言われ、食品廃棄が問題になっています。フードドライブとは、ご家庭で余っている食品を持ち寄り、それを必要としている福祉団体や団体へ寄付をする活動のことです。

生駒市でも、イベント等でフードドライブを実施しています。

▼持ち込める食品

- ①常温で保存できるもの
- ②未開封のもの
- ③賞味期限まで1ヶ月以上あるもの

②エコクッキング



食物やエネルギーを無駄にせず、水を汚さないよう工夫したり、ごみを減らしたりして、環境に配慮しながら料理をつくること。

- 必要な量だけを買う、包装を断わってごみを少なくするような買物を心がける。
 - 旬のものを買う、皮や葉・残り物なども利用して料理を作る。
 - 食器や調理器具を洗う際には汚れをふき取るなどして水を汚さないようにする。
 - 米のとぎ汁は流しに捨てずに植木の肥料として利用する。
- などの取り組みです。

生ごみ処理器「キエーロ」モニター募集

プランターdeキエーロ



キエーロモニターを募集中

【モニター参加条件】

- 生駒市内に居住している方
- 1年間プランターdeキエーロを使ってアンケートにご協力いただける方

【参加費 500円】

生ごみ処理器「キエーロ」は、神奈川県葉山町のキエーロ葉山さんが考案した生ごみ処理器です。

- 土の中のバクテリアを利用して生ごみを分解します。
- 特別な菌や電気代等が不要で特別な維持費がかかりません。
- バクテリアdeキエーロ、ペランダdeキエーロは、補助制度があります。